

# たんぽぽだより

1月5日～2月15日までの様子 令和3年2月17日



## 〈こま遊び〉

クリスマス会でサンタさんにもらったこまを回すことに夢中になっていました。初めは上手く回せなかった子たちも、保育者や友達に教えてもらいながら諦めずに練習してきたことで回せるようになりました。自信がついた子どもたちは、こま回しに意欲をもち、ソフト積み木と段ボールを使って滑り台のような坂を作ったり、コマを逆さにして回す「きのこ回し」に挑戦したりして、いろいろなこま遊びを楽しむ姿が見られました。



## 〈お箸〉

3学期から箸を使って食事をしています。最初は上手に食べ物を掴めずに「難しい」と苦戦する姿が見られました。保育者に持ち方を教えてもらったり、友達と励まし合ったりして食べ物を掴めた時には「できた」と嬉しそうな表情で教えてくれました。引き続き、正しい箸の持ち方を伝えていきたいと思います。是非、御家庭でも取り組んでみてください。



## 〈大鍋〉

白菜ちぎりをしました。実際に白菜を見て「大きい」と驚いたり、硬いところや柔らかいところがあることに気づいたりする姿が見られました。出来上がった豚汁を食べた子どもたちは「私がちぎった白菜かな」「美味しいね」と友達と嬉しそうに話しながら食べていました。



## 〈豆まき〉

「おなかのなかにおにがいる」の絵本を見た後に、自分のお腹の中にはどんな鬼がいるのかを考えました。子どもたちからは「泣き虫鬼がいる」「怒り鬼がいる」などの声が聞こえてきました。当日は、登場した鬼が怖くて泣けてしまう子もいましたが、新聞紙で作った豆を必死に投げてお腹の中の鬼を退治しました。保育室に戻ると、「怖かったけど、豆投げれたよ」「泣き虫鬼いなくなったよ」と自信がついた表情を見せてくれました。お腹の鬼がいなくなったことで、「やってみる」といろいろなことに挑戦する姿も見られるようになりました。